

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (都道府県分) 個票

自治体名 福岡県  
 本事業の担当部局名 福祉子ども政策部子ども未来課

事業メニュー		ライフデザイン・結婚支援重点推進事業						
区分		重点メニュー						
関連事業メニュー		1.2.2 若い世代の描くライフデザイン支援						
個別事業名		中高生と乳幼児のふれあい体験支援事業				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続	
実施期間		令和8年4月1日		～	令和9年3月31日		事業開始年度 令和7年度	
総事業費(A)(円)		11,351,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円) 11,351,000	
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		11,351,000						
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	0	0	0	0	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金		計	
	総事業費	11,351,000	0	0	0		11,351,000	
	対象経費支出予定額	11,351,000	0	0	0		11,351,000	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0		0	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその位置付け		<p>&lt;自治体における少子化対策の全体像&gt;※全事業共通</p> <p>過年度に引き続き、有配偶率の低下とそれに伴う出生数や合計特殊出生率の低下に歯止めをかけるべく、出会いの場の創出やライフデザイン支援を重点的に行うほか、子育て応援の気運醸成等を実施する。</p> <p>令和5年度に実施した「県民意識調査」によると、「一生結婚するつもりはない」との回答は約2割で、大半の独身者が結婚を希望している。</p> <p>未婚化・晩婚化の進行に歯止めをかけ、若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえるため、ライフデザイン支援や出会い・結婚応援をさらに拡充する必要がある。</p> <p>&lt;本個別事業の位置付け&gt;</p> <p>「福岡県子ども計画」において、施策の柱として「IV 結婚・子育ての希望をかなえ、子どもを安心して産み育てることができるための支援」を掲げており、「1 次代の親の育成」において、若い世代と乳幼児との直接的なふれあい体験の実施を促進しているところである。本個別事業は、少子化の進行により、普段の生活で乳幼児とふれあう機会が減少しているとの指摘もある中、中高生が乳幼児と直接ふれあう機会を増やすことを通じて、子どもを産み育てることや家族を持つことのイメージづくりにつなげるもの。</p>					
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	乳幼児ふれあい体験に取り組む学校と保育所等のマッチング支援の実施	<p>学校と保育所等との連携をしやすいとともに、実施したことがない学校・保育所等が取組をはじめられるよう支援を行うことで、ふれあい体験を推進する。</p> <p>①専用サイト(マッチングシステム)の運用・保守</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中高生と乳幼児のふれあいの機会を設けたい中学校・高等学校と保育所・幼稚園・子育てサークル等がそれぞれのニーズを登録し、マッチングできるシステム(R7年度構築)の運用・保守</li> <li>②専用サイトを活用したマッチングの実施、学校への助言等(コーディネーター)</li> <li>・ふれあい体験を実施したいが、実施経験がない学校等に対して、マッチング・体験実施の助言を行うコーディネーターを派遣</li> <li>・対象となる各団体へふれあい体験の実施を働きかけ</li> </ul>					
		<p>&lt;過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)&gt;</p> <p>令和7年度にマッチングシステムの運用を開始するとともに、関係機関・団体を通じて、周知活動を行ったことにより、ふれあい体験の実施に意欲的な団体を開拓できつつある。一方で、マッチングのためには、中学校・高校等と保育所・幼稚園等の立地条件が大きく影響するため、意欲的な団体の近隣に立地する団体への働きかけが重要であるため、コーディネーターによる新規実施団体の開拓を強化する。</p>						

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	合計特殊出生率の上昇		%	1.26以上 (R11年)	1.22 (R6年)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.22 (R6年)	
	婚姻件数		件	21,033 (R6年)	
	婚姻率			4.2 (R6年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	マッチング数	件	30 (R8年度)	6 (R7年度 (実施予定含む))
	②				
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	——	——
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	——	——
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	——	——
	④	「乳幼児とのかかわり方への理解が深まった」又は「乳幼児に関心を持つようになった」とする生徒の割合	%	95 (R8年度)	92 (R7.12月)
	⑤	「自分の結婚や子育てについて具体的に考えるきっかけになった」とする生徒の割合	%	90 (R8年度)	88 (R7.12月)
⑥					
⑦					
⑧					

(参考) 積算内訳書

1. 自治体名	福岡県	
2. 個票番号・個別事業名	⑥	中高生と乳幼児のふれあい体験支援事業

3. 本個別事業の寄付金その他の収入及びその内訳

No	収入区分	収入区分毎の内訳	寄付金その他の収入予定額 (円)
1			
2			
3			
4			
5			
		計	0

4. 本個別事業に要する費用及びその内訳

No	経費区分	経費区分毎の内訳	総事業費 (円)	対象経費支出予定額	
				対象経費支出予定額	対象外経費支出予定額
1		①マッチングシステムの運用・保守			
2	委託料	システム運用保守費 (211,600円×12か月×1.1) ※千の位切り上げ	2,794,000	2,794,000	
3					
4					
5		②学校と保育所等のマッチング支援			
6	委託料	マッチング支援員人件費等 (旅費、事務費含む)	8,337,000	8,337,000	
7	委託料	広報経費	220,000	220,000	
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
		計	11,351,000	11,351,000	0

(経費区分ごとの合計)

区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費
総事業費	0	0	0	0	0	0
対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金	計	
総事業費	11,351,000	0	0	0	11,351,000	
対象経費支出予定額	11,351,000	0	0	0	11,351,000	
対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	

(参考) 結婚支援センター及び結婚支援事業者の登録優待費用の内訳

(単位: 円、人)

番号	登録優待方法	1人当たり登録優待額(A)	登録優待予定人数(B)	諸経費(C)	合計(A×B+C)
1					0
2					
3					

※1人当たり登録優待額を複数設定する場合は、それぞれについて記入すること。